

デジタルアソートシステム設計 *Engineering*

ご紹介致しました各DASの表示器はハード(機器)に過ぎません。
 重要なのはDASの運用・システム・レイアウト・ハード選定などの設計業務です。
 この設計によってDASの導入効果は大きく変わってきます。

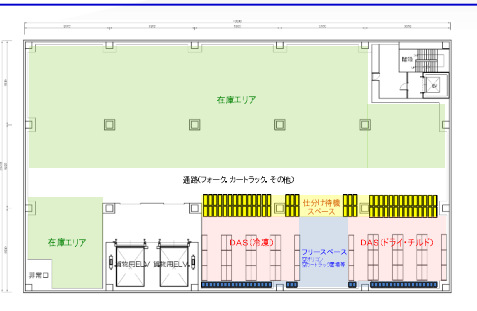
◆現状調査・分析・費用対効果



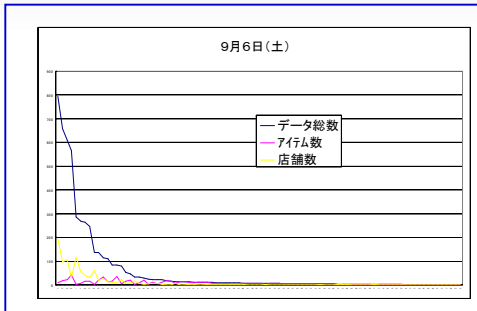
◆各設計・庫内スケジュール



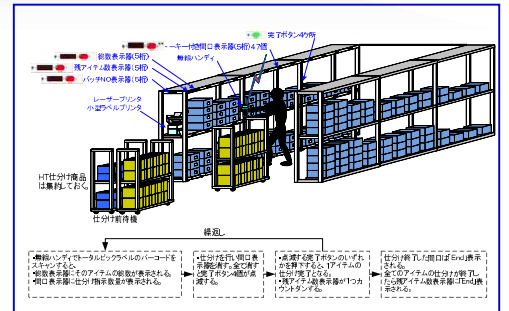
■レイアウト



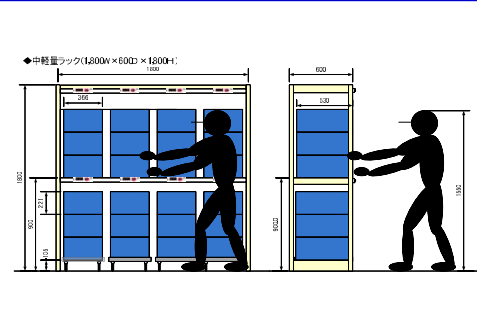
■データ分析



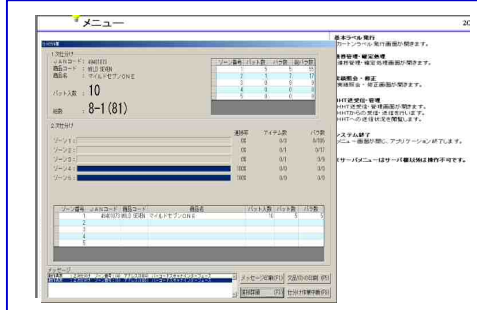
■運用



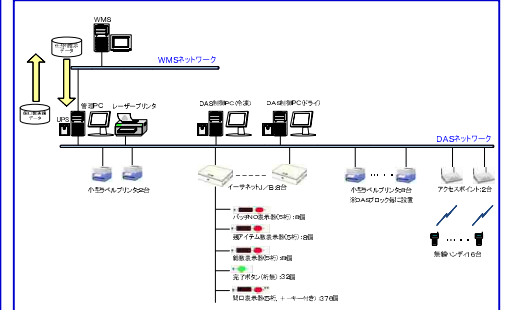
■設備系ハード設計



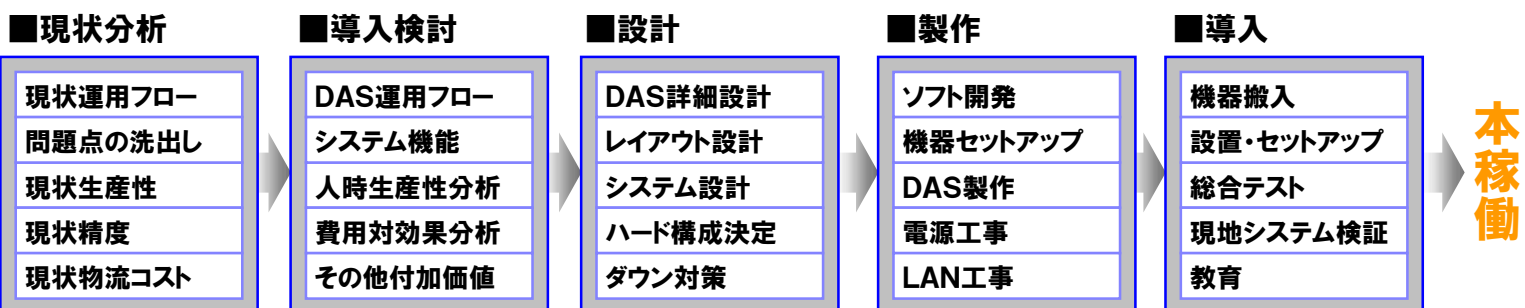
■システム設計



■システム系ハード設計



◆導入ステップ



Digital Assort System Plus

デジタルアソートシステム *PLUS*

SEIWA BUSINESS

デジタルアソートシステムとはスキャナーなどで商品のバーコードをスキャンすることにより商品を認識させ、その商品の仕分け指示をデジタル表示器に表示させるシステムです。既にあらゆる業界で普及しております。



日用品



アパレル



CVS弁当・調理パン



チルドセンター

こちらでは間違い防止や無線式などの付加価値の付いたDASをご紹介致します。

Gate ゲートDAS



間口間違い防止(商品投入前)

Weight Checker 検量DAS



間口間違い防止(商品投入後)
数量ミス防止

Sensor センサーDAS



間口間違い防止(商品投入時)
工数削減

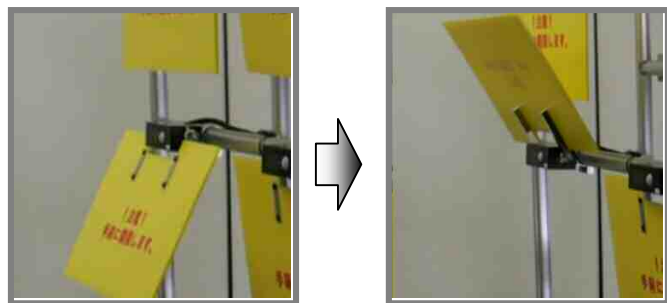
Wireless 無線DAS



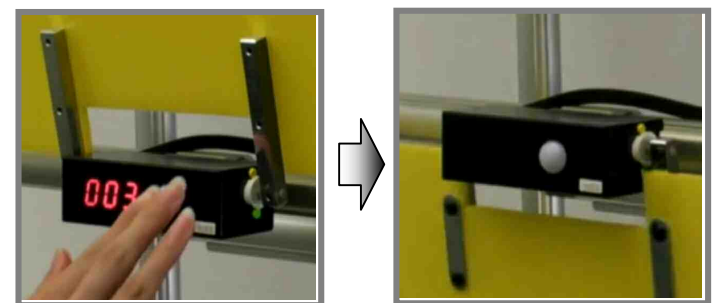
レイアウトフリー
工事不要

ゲートDAS *Gate*

間口間違い防止(投入前)



仕分けヒットしていればゲートが開きます。



ランプを押下して数秒後にゲートが閉じます。
※ランプ押下後のゲートが閉じるタイミングは1~10秒で設定可能です。

間口間違い防止

- 仕分け間口の場所を表示器ランプとゲートが開くことによって指示します。商品を仕分けして表示器ランプを押下するとゲートが閉じます。
- ゲートが開かない間口には商品仕分けできませんので、間口間違いミスを防止できます。
- ゲートの開く角度や、ボタン押下後のゲートが閉じる時間は調整可能です。

エア不要

- エア制御ではありませんのでコンプレッサ等のエア源を必要としません。
- エア制御のゲートと比較しますと部材費・工事費が安く済みます。

センサーDAS *Sensor*

間口間違い防止(投入時)
工数削減



光るリミットスイッチ



赤外線センサータイプ

赤外線センサー

※実際は見えません。

センサー感知距離は20~70cmで調整可能

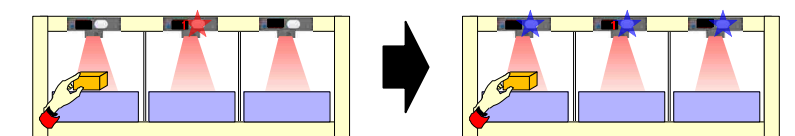
工数削減

- ピッキング指示のある間口に手をかざす(リミットスイッチに触れる)ことでボタン押下を完了。ボタン押下する工数を削減できます。

間違い防止

※リミットスイッチタイプも同様

- 仕分け間口内に手を通してのセンサー感知なので間口間違いを防止することができます。
- 仕分け対象外の間口に手をかざすとアラーム(全間口点滅など)を出すことができます。



全間口高速点滅させ、間口間違いを告知。

検量DAS *Weight Checker*

間口 & 数量間違い防止(投入後)



■表示器



■秤部



■表示方法例



間口間違い防止

- 投入する間口を表示器ランプ点滅で指示します。商品を仕分けすると仕分け数がカウントアップして指示数に達すると、ランプ点灯や消灯で知らせます。
- 間違った間口に投入するとアラーム(全間口点滅など)アラームを出しますので、間口間違いミスを防止できます。

数量間違い防止

- 仕分け数不足の状態ではランプ点滅のままで次のブロックに進めません。仕分け数オーバーするとアラーム(全間口点滅など)アラームを出します。

無線DAS *Wireless*

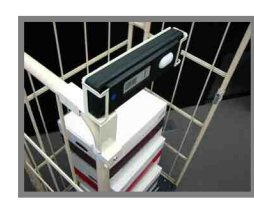
レイアウトフリー
工事不要



1色ランプ付き無線表示器



5色ランプ付き無線表示器



カゴ車設置例



オリコン設置例

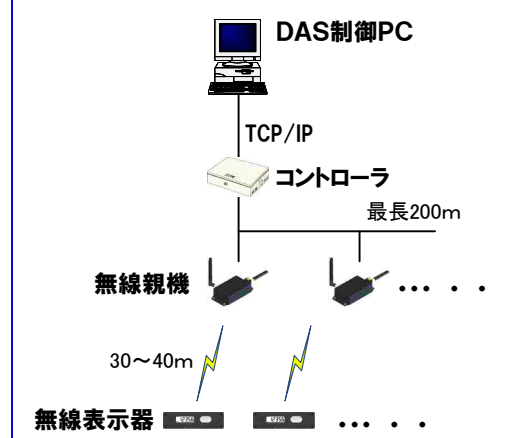
レイアウトフリー

- 配線がありませんので仕分けレイアウトフリーです。
- 無線タイプですので配線工事が必要ありません。
- 5色タイプ無線表示器
5アイテム同時仕分け(5人同時仕分け)が可能です。点滅している色のランプを押下すると仕分け数量は表示部に表示されます。

工事不要

- 設置・配線工事が必要ありません。

ハード構成図



コントローラ1台に対して親機が最大32台、子機が100台接続できる。

■表示器充電



充電器

5台の無線表示器に充電可能

充電時間: 約10時間で約180時間使用可能。